

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2015 3

平成27年3月1日

No. 616



Contents (主な内容)

- ▲ 始まります 「土曜授業」 P 2 ~ 3
- ▲ 税務だより P 4
- ▲ 小野田寛郎翁を偲ぶ写真展 P 16

ぼくたちの肩たたきどう？

2月5日(木)に埴幼稚園で祖父母自由参観が行われました。来園した祖父母と園児たちは、昔ながらの遊びや歌を歌ったりして交流を深めていました。

小・中学生の皆さん

始まります「土曜授業」



■藤田 充教育長

行事や部活動など児童生徒の負担を考慮し、平成27年度は小学校で4回、中学校で7回としましたが、開催回数は年度ごとに検討していきます。行事や授業参観を土曜日に開催することで、保護者、地域住民が一層参加しやすくなるとともに、授業数の増加により個に応じた指導が充実することを期待しています。



■塙中学校 大越憲峰校長

本校の第一の課題は、生徒に「確かな学力」を保障することです。これを克服する契機となる学習活動や授業参観を実施します。全ての生徒が基礎学力を身に付けた上で個性を磨き、進路希望を実現することを期待します。

■塙小学校 吉田信也校長

本校では、開かれた学校を目指して年間4回の土曜授業を実施します。保護者参加型の授業日として授業参観を中心に行いますが、収穫祭や学年行事なども実施可能です。非常災害時を想定した保護者への児童引き渡し訓練も実施予定です。



■常豊小学校 西牧武美校長

授業参観2回と、「常豊フェスタ」「収穫祭」を実施します。保護者や地域の方々とともに活動したり、見ていただいたりすることを通して、地域の良さや、ありがたさを改めて感じ取れる機会にしていきたいと思えます。

■笹原小学校 吉田和賀子校長

来年度、笹原小学校は土曜授業を4回、授業参観日として実施します。たくさんの保護者や、地域の皆さまに授業を参観していただいたり、外部の人材を活用した授業を実施したりしながら、開かれた学校を目指していきます。



学校では週5日制の趣旨のもと教育活動を進めているところですが、国は平成25年度に土曜日などでも授業を実施できるような法律を改正しました。

各学校「土曜授業」の予定

◆塙中学校（7回）

- 4月25日（授業参観・PTA総会/1日）
- 7月4日（通常授業/午前）
- 7月11日（通過テストなど/午前）
- 12月5日（通常授業/午前）
- 12月12日（通過テストなど/午前）
- 2月13日（授業参観/午前）
- 2月27日（通過テストなど/午前）

◆塙小学校（4回）

- 7月11日（授業参観/午前）
- 9月26日（授業・防災引き渡し訓練/午前）
- 11月14日（授業参観/午前）
- 3月5日（授業参観・PTA総会/1日）

◆常豊小学校（4回）

- 6月27日（授業参観/午前）
- 9月19日（授業参観/1日）
- 10月31日（常豊フェスタ/午前）
- 11月21日（収穫祭/午前）

◆笹原小学校（4回）

- 4月18日（授業参観/午前）
 - 7月4日（授業参観/午前）
 - 11月28日（授業参観/1日）
 - 2月27日（授業参観・PTA総会/午前）
- ※現時点での予定となります。

■土曜授業って何？
土曜授業とは、繰り替え休業日を設けず、土曜日に授業または、学校行事を実施するものです。

■塙町の対応は？
子どもの学ぶ機会の充実に向けて、4月の教育委員会定例会で、藤田教育長から土曜授業の提案がありました。9月には教育委員と校長が、土曜授業を実施している宇都宮市への視察を行い、平成27年度からの実施に向けて、定期的に実施検討委員会を開催し、具体的な協議を重ねてきました。

■土曜授業の実施に向けて
塙町教育委員会では、土曜授業を通して、これまで塙町で進めてきた学校、家庭、地域が一体となった教育をさらに推進し、塙町の子どもたちの「学び」をより豊かなものに、「学力」をより確かなものにしていきたくと考えています。

昨年より25件減の392件

(棚倉消防署埴分署 平成26年1月1日～12月31日)

■出動件数は392件 搬送人員は357人
 埴町における平成26年中の救急出動件数は392件となり、昨年より25件の減少。救急搬送人員は357人で、昨年と比較して25人減少しました。

■救急出動件数、搬送人員ともに毎年「急病」が最多
 救急出動件数の種別では、急病が最も多く243件、次いで転院搬送が81件、一般負傷39件、交通事故16件などとなっています。近年の高齢化社会に伴い、急病が毎年トップを占めています。

救急車の適正な利用で 救える命を守る

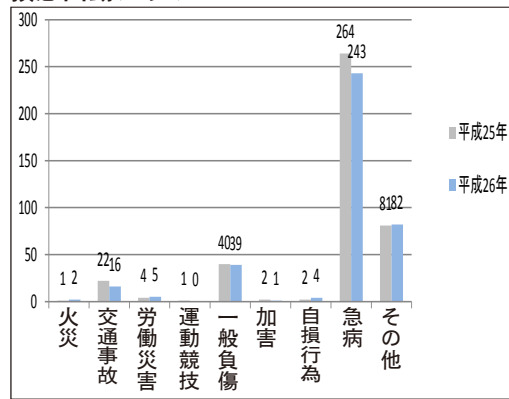
■救急車の適正利用を
 定期的な通院などにおいて、タクシー代わりに救急車を要請しないでください。あなたの心ない119番で、助かるはずの命が・・・。

■問い合わせ
 棚倉消防署埴分署
 ☎ 43-1219

■火事と救急は119番



救急出動グラフ



税務だより

軽自動車・バイクの廃車手続きは 3月末まで！

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます

■手続きは3月末までに
 軽自動車税は、毎年4月1日現在、町内に軽4輪(軽3輪)や2輪、原動機付自転車、小型特殊自動車などを所有している人に課税されます。廃車・移転などがされていても、4月1日を過ぎてしまうと、1年間の税金が課税されます。手続きがされないままだと、トラブルの原因となりますので、手続きが必要な方は、3月末までにしてくださいませようお願いします。なお、軽自動車税の納税通知書は4月中旬に送付しますので、4月30日までに納付してください。

■減免制度があります
 身体や精神に障害がある方などが所有する軽自動車などで、一定の要件を満たしている場合は、税金の減免を受けられる制度があります。減免できる台数



手続きはお忘れなく

■問い合わせ
 町民課 課税係
 (43) 21113

町税などの口座振替日が変わります

毎月 25日

平成27年4月から、町税などの口座振替日が毎月25日(休みの場合は翌日)に変更となりますので、ご注意ください。

■対象となる町税など

- ・町県民税 ・固定資産税 ・軽自動車税 ・国民健康保険税 ・介護保険料 ・後期高齢者医療保険料
- ・上下水道使用料 ・農業集落排水使用料 ・町営住宅使用料

■口座振替が可能な金融機関

- ・東邦銀行埴支店 ・白河信用金庫埴支店 ・東西しらかわ農業協同組合 ・福島銀行棚倉支店 ・大東銀行棚倉支店 ・ゆうちょ銀行(郵便局)

■問い合わせ

町民課 収納係 (43) 21114

年金だより

免除・納付猶予 制度の手続きを！

国民年金保険料の納付が困難なときは、所得が少ないなど、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。(本人の申請が必要となります)

■免除申請(全額・一部)
 本人、世帯主、配偶者の前年所得が一定額以下の場合、保険料の納付が全額免除または一部免除となります。なお、一部免除については、一部納付保険料を納付していただく必要があります。

■若年者納付猶予申請
 30歳未満の方で、本人、配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請により保険料の納付が猶予されます。学生の方は、所得が一定額以下の場合には申請により、納付が猶予される「学生納付特例制度」を利用することができます。

■問い合わせ
 ・白河年金事務所
 ☎ 0248(27) 4161
 ・町民課住民係
 ☎ 0247(43) 2114

やってみませんか？

ダリアの切り花栽培



申し込みは3月13日(金)まで

埴町では、ダリア切り花の推進を図るため、町で設置したパイプハウスの貸し出しを実施します。「興味はあるけど場所やノウハウがない・・・。」という方でも、大丈夫。1ヶ所(水元・台宿地内)で、みんな栽培することで、情報交換や交流が深められ、初期費用も抑えられます(1棟月額1万円程度を予定)。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

■問い合わせ
 まち振興課 農林振興係
 ☎ (43) 2118

食の知恵袋

こころが軽くなる食事 ～ストレスに負けない～

3月は気温や気候はもちろんです。生活においても「変化の季節」です。周りの環境が変わり、それに馴染もうとするのは、自分で思っている以上に気力や体力を使います。頑張りすぎて疲れてしまったり、深く考えすぎてしまったり。そうすると、心も身体もますますストレスを感じます。今月はそんなストレスに負けない食事のポイントをご紹介します。

●1日3食きちんと食べる

欠かさず召し上がっていただきたいのが朝食です。朝食のメリットは、

- ①心身共にメリハリのある1日をスタートできる
- ②全身の血流がよくなり、ストレスでこわばりがちな身体をほぐしてくれる
- ③慌ただしい朝に10分でも落ち着いて座ることで「心の余裕」を生み出す。などがあげられます。

●カロリーを取り過ぎない

糖分の取り過ぎは、血液を酸性に傾け、疲労や無気力の原因になります。血液の中のカルシウムも奪うので、イライラしやすくなります。食べ過ぎ・飲み過ぎを控え「腹八分目」を心がけ、胃腸にも過度のストレスを与えず、しっかりと休めてあげることが大切です。

●不足する栄養素を意識して取る

ビタミンB群(レバー・豚肉・サバなど)は、神経の働きを正常に保つ効果がありますが、強いストレスが続くと急激に消費されます。また、ストレスが加わると全身の抵抗力を高めようとビタミンCも使われます。普段からビタミンCをたっぷり取ることがストレス対策になります。また、カルシウムはイライラを鎮め不眠解消の効果があります。

以上のポイントを参考に、さわやかな春を迎えてください。

(管理栄養士 中村尚史)

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

国保だより

異動があった場合は 14日以内に届け出をお願いします

国保に加入するときや、脱退するときには届け出が必要です。必ず14日以内に届け出をしてください。

○加入の手続きはお早めに

国民健康保険税は、国保に加入する資格が発生した月の分から納めなければなりません。届け出をした月からではありませんので注意しましょう。

○脱退の届け出が遅れると

ほかの健康保険に加入したとき、国保脱退の届け出をしないと、国民健康保険税が課税されてしまうことがあります。また、国保の保険証を使って医療を受けた場合は、国保が負担した医療費を返還していただくようになります。

■問い合わせ

健康福祉課 国保係
☎(43)2115

	こんなとき	届け出に必要なもの
加入	他の市区町村から転入してきたとき	転出証明書・印鑑
	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書・印鑑
	子どもが生まれて国保に加入するとき	母子健康手帳・印鑑
脱退	他の市区町村に転出するとき	保険証・印鑑
	職場の健康保険に加入したとき	国保と職場の健康保険証・印鑑
	国保の被保険者が死亡したとき	保険証・印鑑
その他	退職者医療制度の対象となったとき	保険証・年金証書・印鑑
	住所・氏名などの変更があったとき	保険証・印鑑
	保険証をなくしたとき	身分を証明するもの・印鑑
	修学のために子どもが他市区町村に住むとき	保険証・印鑑・学生証または在学証明書

のびのびすくすく

2月24日(火)に行われた3歳児健診(受診者20人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち14人を紹介します。



みおん
齋藤弥音ちゃん
(大町)



こうた
深谷恒太くん
(川上)



ゆあ
松本結愛ちゃん
(真名畑)



はると
小山陽翔くん
(植田)



りく
青砥陸空くん
(伊香)



ゆいと
和田結叶くん
(台宿)



たいし
近藤大志くん
(常世北野)



りゅういち
小林龍一くん
(川上)



ひまり
白石ひまりちゃん
(川上)



こころ
石黒心菜ちゃん
(台宿)



はるき
宮崎遥生くん
(常世北野)



りゅうと
鈴木龍斗くん
(西河内)



おうが
佐藤皇雅くん
(大町)



ゆうしん
瀬谷悠心くん
(柳町)



図書館情報

3月の
テーマ

ともだち本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介します。今月、読みたい本が貸し出し中の場合、予約ができます。(☎43-0808)



「ねこのジンジャー」
シャーロット・ヴォーク/作
小島 希里/訳
(偕成社)

●ものがたり

飼い主のテレサの愛情を独り占めにしてきたジンジャーですが、突然そこに子猫が現れます。餌を横取りされたり、居心地の良い寝床のかごを占領されたりして面白くないジンジャーは家出をします。でもテレサの作戦で、めでたしめでたし!と思ったら、ラストは大笑いです。

新刊案内



「賢く生きるより辛抱強いバカになれ」

稲盛和夫・山中伸弥/著
(朝日新聞出版)

平成の経営の神様、稲盛和夫氏とノーベル賞受賞の山中伸弥氏の異色の対談。経営と研究で道は違えど挫折と回り道を恐れない生き様が共通点。2人に成功の原点は全て失敗だった。

情報

◆埴町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116

◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
まち振興課	43-2112
	43-2118
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち整備課	43-2117
水道課	43-2148
会計室	43-2149
埴保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

募集

- 平成27年度埴町非常勤嘱託員（登記事務）
まち整備課
- 募集職種内容および採用予定人数
登記事務および地籍調査事務補助 1名
- 雇用開始日および期間
平成27年4月1日から平成28年3月31日
- 応募資格
測量士の資格および不動産登記事務の経験を有する方
- 募集受付期間
3月12日（木）まで
- 試験日および場所
3月16日（月）午後5時30分
埴農村勤労福祉会館

試験

- 2階 小研修室
問い合わせ
まち整備課国土調査係
☎（43）2117
- 予備自衛官（一般・技能）
受付締切日
平成27年3月24日（火）まで
- 応募資格
（一般）
18歳以上34歳未満の者
（技能）
18歳以上53歳から55歳未満の技能保有者
- 試験日
平成27年4月10日（金）から14日（火）の指定された1日
- 試験場所
福島県内会場
- 問い合わせ
自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所
☎0248(24)0372
- 平成27年度警察官募集
警察本部警務課
- 試験区分
警察官A（特別募集）

お知らせ

3・11ふくしま追悼復興祈念行事「キャンドルナイト」希望のあかり」
県南地方振興局
震災の犠牲者への哀悼と復興への思いを込め、キャンドル「Candle JUNE」さんのプロデュースにより、県内各地でキャンドルナイトが開催され、県南地域では白河市で2,000本のキャンドルが灯されます。また、当日は、白河市が主催する第3回震災復興音楽祭が行われるほか、震災復興関連のパネル展示や記帳所の設置も行いますので、ぜひご参加ください。

相談

行政書士による各種手続きや暮らしの困りごと無料相談会

福島県行政書士会県南支部
土地利用に関するご相談、遺言・相続、成年後見制度についての相談、各種許認可申請など、手続きや暮らしの困りごとについて行政書士による無料相談会を実施します。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時
平成27年3月17日（火）
午前10時から午後3時

場所
新富家（棚倉町）

福島県行政書士会県南支部
事務局
☎0248(25)1100

開催日時
平成27年3月11日（水）
【キャンドルナイト】
午後5時30分から
【震災復興音楽祭】
午前11時30分開場
正午開演
【パネル展示、記帳所の設置】
午前11時30分から

会場
白河市民会館

問い合わせ
県南地方振興局
☎0248(23)1524

求職者支援制度をご存知ですか？
福島労働局

求職者支援制度とは、雇用保険を受給できない方などを対象として、職業訓練（新たな仕事を指す方が、知識や技術を身に付ける場）による

スキルアップを通じ、早期就職を実現するために、国が支援する制度です。制度のポイントは、

- ①受講する職業訓練の受講料が無料
- ②職業訓練を受講中もハローワークが就職支援を実施
- ③訓練期間中「職業訓練受講給付金」の支給があります。（要件あり）

ぜひ「求職者支援制度」をご活用ください。

問い合わせ
ハローワーク白河
☎0248(24)1256

平成27年度に出生などの届け出をされる方へ
厚生労働省

出生や婚姻などがあった場合は、それぞれ市区町村に届け出をいただいております

が、この各届け出は、5年に1度行われる国勢調査の年度には「職業」の記入もお願いしております。届け出は「人口動態調査」にも活用され、その調査結果は、労働衛生、社会福祉など各施策の基礎資料となりますので、ご協力をお願いいたします。

対象期間および届け出
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
出生・死亡・婚姻・離婚の届け出

調査方法
各届け出をされる際に、職業をご記入ください。例：医師・教員など「専門・技術職」
美容師など「サービス職」
※不明な点は窓口でお問い合わせください。

3月は自殺対策強化月間です

気づき 傾聴 つなぎ 見守り

■全国一斉こころの健康相談統一ダイヤル
☎0570-064-556
■よりそいホットライン（24時間対応）
☎0120-279-338

おくやみ申し上げます

1月16日から2月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
矢部 元良	98歳	桜木町
小峰 信夫	60歳	片貝
佐藤 菊枝	86歳	板庭
園部 ミチ子	83歳	川上
緑川 隆男	85歳	真名畑
増子 富男	66歳	伊香町
斉藤 モト子	79歳	本野北
生方 啓子	81歳	真名畑
本多 きみ	88歳	台宿
菊池 裕	83歳	西河内
根本 守夫	73歳	

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に出してください。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

（町内35カ所）

場所	測定値	片貝分館	測定値
埴町役場	2/12 0.09	折尾集会所	2/12 0.09
道の駅はなわ	2/12 0.09	堀越集会所	2/12 0.07
上渋井集会所	2/12 0.09	小高集会所	2/12 0.09
台宿分館	2/12 0.12	東河内分館	2/12 0.11
福沢集会所	2/12 0.12	一本木集会所	2/12 0.11
上石井分館	2/12 0.09	中塚集会所	2/12 0.11
吉成運送第2倉庫前	2/12 0.12	笹原地区公民館	2/12 0.09
伊香分館	2/12 0.12	川上四区集会所	2/12 0.10
古宿屯所前	2/12 0.10	大蔵分館	2/12 0.12
高城地区公民館	2/12 0.10	前田集会所	2/12 0.11
真名畑分館	2/12 0.09	木野反分館	2/12 0.07
常豊地区公民館	2/12 0.08	湯遊ランドはなわ	2/12 0.10

単位：マイクロシーベルト/時間
地上1mで測定

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ
日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

Town Topics



▲5年生が楽しい絵本を読んでくれました

はやく小学生になりたいな

—笹原小学校で1日入学—

笹原小学校での1日入学が2月13日(金)、入学予定園児15人を対象に行われました。保護者への説明会の間には、笹原小学校1年生と5年生のお兄さん、お姉さんと一緒にお絵かきをしたり、釣りゲームや本の読み聞かせをしたりして楽しみました。参加した園児たちは、大きな校舎、教室に目を輝かせ、4月からの小学校生活に期待を膨らませていました。

目指せ！自己新記録！

—常豊小学校でなわとび記録会—

常豊小学校のなわとび記録会が2月20日(金)、同校体育館で行われました。全校生が参加して、両足とびや後ろとび、二重とびなどの個人種目のほか、後ろ二重とびや、交差二重とびなどの特別試技も行われました。班や学年対抗の長なわとびも行われ、児童たちは、この日のために練習してきた成果を思う存分発揮していました。自己新記録を目指す児童たちや、保護者の声援で会場は熱気に包まれていました。



▲日頃の練習の成果を思う存分発揮しました

全国でも全力でプレーします

—増子遥香さん(上渋井)へ激励金交付—

3月26日(木)から三重県熊野市で開催される「全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会」に出場する増子遥香さん(学法石川高校2年/上渋井)への激励金交付式が2月24日(火)、役場応接室で行われました。先に行われた東北大会で準優勝し、全国大会への切符を掴んだ増子さん。チームではセンターを務め「守備でも打撃でも悔いの残らないよう頑張ります！」と力強くコメントしました。



▲女子ソフトボール全国大会に出場する増子遥香さん(中央)



▲意見交換会では積極的な意見が交わされました

竹パウダーの可能性とは

—「竹パウダーを利用した農業の実践について」講演会—

「竹パウダーを利用した農業の実践について」と題した講演会が2月5日(木)、埴農村労働福祉会館で行われました。株式会社バイケミの方を講師に迎え、農業関係者約30人が参加しました。講演では、竹パウダーは、植物本来の力を引き出して育てることができるなど、農作物への効果などが紹介され、その後、各部門に分かれての意見交換会が行われました。埴町でも、以前から実施している実証実験により、良い効果が出ていることから、竹パウダーの推進を図っていきます。

楽しい給食になったね！

—埴中学校でバイキング給食—

埴中学校3年生を対象にしたバイキング給食が2月6日(金)、同校多目的ホールで行われました。学校給食センターが、いつもと違う形で給食を味わって、中学校生活の思い出にしてほしいという願いを込めて実施され、今年で4回目となりました。テーブルには、おにぎりやクリームサンドをはじめ、ウインナーや卵焼き、デザートなど多くのメニューが並び、生徒たちは楽しみながら会食をしていました。



▲バイキングには19品目もの多くのメニューが並びました

埴町の歴史に触れる

—埴小学校3年生が文化財めぐり—

埴小学校3年生を対象にした文化財めぐりが、2月12日(木)に行われました。普段接する機会の少ない町指定などの文化財を見学して、文化財に対する正しい理解と関心を深めることを目的に、町文化財保護審議会長の金澤陽太郎さんが講師となって、賢瑞院(川上)や陸奥代官埴陣屋跡(子育て地蔵堂)を見学しました。参加した児童たちは、質問をしたり銅像地蔵尊半跏像に触れたりして、文化財に親しみました。



▲実際に銅像地蔵尊半跏像に触れることができました

まち

の話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。

私の「今」感じること



吉成 安男さん
埼玉県和光市在住
(植田出身)

このコーナーでは、東京このコーナーでは、東京埼玉会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

3月ともなれば、辺りからは春の気配を感じ、道端にはタンポポが咲き、フキノトウが芽を出し、小鳥たちも恋の季節となります。野山では、♪杉と松に春風が鳴る、小鳥歌えば花が舞い、カジカガエルが「ハーモニー」のどかな春のはなわ町♪と春のステージがオープンします。こんなどかな町で育った私も、人生の荒波にもまれながら、80歳となりました。今は地域の人々の相談や、励ましの活動をしています。そんな中、好きなカメラをぶら下げて、野鳥観察や、写真を撮って楽しんでいきます。カメラの魅力は、なんとと言っても、対象物に向かってシャッ

ターを切った時、自分の心の瞬間の思いも、一緒に1コマの写真の中に収まっていることだと思えます。撮る対象物はいろいろですが、私は野鳥が大好きです。野鳥を見ると、幼友達に会ったような気がして、心が和みます。少年期に接した小鳥は、ヤマガラ、コガラ、ホオジロ、マヒワ、メジロなど、約40種類くらいあり、小鳥の姿、鳴き声、飛び方を見るだけで、その鳥の種類を判別できます。また、どんな餌を食べるかも分かれます。これは、少年期に友達と自然の中で遊ぶうちに、身に付いたように思います。自然先生から学んだ野鳥博士です。野鳥は、渡り鳥が多く、季節によって変わります。私の住む和光市は、

練馬区と板橋区に隣接する準都会風の市です。高層ビルも少なく、空間も多くゆったりとした市街です。私の近くには、桜の古木が約1,800本もある大樹林公園があり、ここが私の野鳥観察の本拠地です。しかし、5、6年前まではたくさん的小鳥たちがいたのに、年ごとに減り始め、今はメジロとシジュウカラが姿を見せるだけになりました。だから、山間部の多い飯能市や秩父方面まで行きますが、良い結果は得られません。本当に残念です。小さな小鳥たちの命は、人間が何気なく汚した環境に耐えきれず、消えていくのか、それとも鳥インフルエンザによるものか、小鳥たちの現状から感じることは、人間にとっても清浄な環境こそ健全な生命を保つことができると思えます。互いにこのことを深く自覚して、生きていきたいと思えます。

(次回は、東京都小金井市市在住の白石進一さんです。)

随想リレー



寺西封元 (てらにし・たかもと)

お待ちかね!あなたの番です。
シリーズ No.304



「本気」



しもじゅうとしなり
下重 寿徳さん (上渋井)

職 業：矢祭郵便局
趣 味：野球、ソフトボール、雪合戦(笑)
好きな言葉：敵は己・全国制覇

皆さん、こんにちは。緑川君から随想リレーのバトンを受け継いだ下重寿徳です。今年度の締めくくりをやらせていただけて光栄です。少しですが、お付き合いください。
昨年を一言で言うならば「挑戦」でした。昨年は、いろいろなことに挑戦してきました。
1つ目はソフトボールです。昨年から同級生でチーム「BUDDY」を結成しました。最初はメンバーが集まるか不安がありました。スタートしてから徐々に集まり、今では20人を超えるチームになりました。8月に開催された「東白川町村親善球技大会」では、青

年の部で初優勝しました。また、「第1回市町村対抗福島県ソフトボール大会」に塙町代表で出場し、主将を務めさせていただきました。結果はベスト16でしたが、塙町の代表として戦えたことを誇りに思います。今年は、優勝目指して頑張りたいです。
2つ目は消防団です。昨年行われたポンプ操法大会に、小型ポンプ操法の部で指揮者として出場しました。結果は、郡大会で優勝。県大会では5位でした。正直悔しいです。5月から朝練がスタートし、8月の県大会まで、多くの方々からご支援、ご指導いただきました。何も分らない僕たちを、県大会で5位になるまでの選手に育ててくれた塙町消防団、塙分署、



【次回は八重嶋宏之さん(柳町)です。】

東白川町村親善球技大会青年の部で優勝した同級生チーム「BUDDY」に所属する下重さん(前列左から4人目)

矢祭郵便局、塙町の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。チャンスがあるならば、もう一度あのゼッケンを付けて戦いたいです。塙町に帰ってきて4年がたちました。大学を卒業してからの3年間は、塙町を離れて生活していましたが、高校の友達、大学の友達、千葉で働いていたときの仲間、今でも最高の友達です。
たくさんの人たちに支えられて、ここまで来ました。一度しかない人生、一度しかないこの時間を大事にして、大好きな塙町で頑張っていきます。

はなわ Snapshot



塙幼稚園の1日入園での1コマ。楽しく遊ぶ姿に元気をもらいました!

こんにちは赤ちゃん

1月16日から2月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住 所
大橋 優愛ちゃん	敬 太	ひとみ	1/14	植 田
鈴木 楽人くん	直 人	美 穂	1/17	上渋井
角田 晃くん	浩 一	夏 美	1/17	台 宿
青砥 維吹くん	由 樹	紗奈江	1/20	柳 町

心温まる善意に感謝 (2月分)

■保住 富晴 様
10,000円(ふるさとづくり寄附金・通算18回目)
■練馬区介護サービス事業者連絡協議会福祉用具部会
車いす(自走式)6台(東日本大震災復興支援)

小野田寛郎翁を偲ぶ写真展に1,860人が来場

平成26年1月16日にご逝去された小野田寛郎さん(91歳)を偲ぶ写真展が、1月16日(金)から2月15日(日)までの間、道の駅はなわで開催されました。期間中は、県内外から1,860人の方が写真展に訪れ、当時の貴重な写真や資料など、小野田さんという偉大な方の歴史を知ることのできる写真展となりました。

小野田さんは、戦後30年余を経てルバング島から帰還した後、青少年教育に力を注ぎ、塙町でも片貝に小野田自然塾を開設されました。小野田さんのその姿に、子どもたちはもちろん、多くの人が感銘を受けました。そんな方たちからのメッセージを紹介します。



素晴らしい写真でした。
(藤田一成さん/白河市)

写真を見て感動しました。
素晴らしい人生だったと思います。
(渡辺光子さん/二本松市)

写真展に訪れた方から小野田さんへのメッセージ

「命令」の厳格さを再認識させてくれました。長い間ご苦労様でした。小野田さんの心を少しでも次世代に伝えたいです。
(三本杉栄広さん/福島市)

戦争は絶対にだめ。小野田さんお疲れ様でした。
(青砥綾子さん/矢祭町)

素晴らしい教育の結果だったと思います。苦労の連続だったでしょうが、お疲れ様でした。
(斎藤恵治さん/須賀川市)

言葉にならない感動でした。小野田さんの気持ちを次世代に伝えていくことが私たちの使命だと思います。
(佐川春美さん/浅川町)

小野田さんの生き方に感動しました。また、小野田自然塾を作り、多くの子どもたちを育ててくださったことに感謝したいです。お疲れ様でした。
(金沢さん/塙町)

最高でした。頑張って生きてきたというのが伝わりました。本当に長い間ご苦労様でした。
(鈴木顕男さん・マサ子さん夫妻/栃木県那珂川町)

感動の一言です。塙町に小野田自然塾を作り、子どもたちに良い体験をさせることができたのは全国の誇りです。やすらかに天国より塙町を見守りください。
(金沢栄子さん/棚倉町)

—小野田さんの教え・想いを決して忘れません—

●休日の当番医

3月8日(日)	東館診療所 ☎ 46-3165	3月29日(日)	塙厚生病院 ☎ 43-1145
3月15日(日)	大木医院 ☎ 33-2424	4月5日(日)	木村医院 ☎ 46-3528
3月21日(土)	東白川中央医院 ☎ 33-3263	4月12日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018
3月22日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468	4月19日(日)	つちやクリニック ☎ 43-2250

●今月の納税等

町 県 民 税 随時
国民健康保険税 随時
後期高齢者医療保険料 随時
介護保険料 随時
納 期 限 3月31日(火)

●町の人口 9,478人(2月1日現在)

男性 4,683人(+2) 世帯数 3,341世帯(-9)
女性 4,795人(-10) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

現在お使いの「ファミたんカード」の有効期限が、3月31日までとなっています。新しいカードは、3月末までに学校などを通して配布します。

問い合わせ 健康福祉課福祉係 43-2115

編集後記

このページで、小野田さんの写真展に訪れた方からのメッセージを掲載しました。写真展には、私も何度か足を運ばせていただきました。帰還前の表情はとてもしっかりとしたが、やはり小野田さんと言え、優しい「笑顔」がとても印象的です。私自身、小学生の頃に参加した小野田自然塾での思い出は、今でも強く心に残っています。たくさんの子どもの笑顔が、皆さんの経験をさせていたが、皆さんの経験を通して、本当にありがとうございました。(松本庄司)

発行・編集/塙町役場 〒963-1549
印刷/佐藤印刷所 福島県東白川郡塙町大字塙字三丁目21番地
FAX(0244)431211
TEL(0244)431211